

演題

「Re：新生児沐浴」



日時

2025年5月17日(土)
12:00～13:00

場所

一橋大学 一橋講堂
第2会場 ランチオンセミナーA

座長

島田 真理恵 先生

一般社団法人
日本チャイルドアンドマザーケア協会
代表理事

演者

杉山 剛 先生

尾張こどもの睡眠・呼吸・
アレルギークリニック院長

演題名：「Re：新生児沐浴」



尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック 院長

杉山 剛 先生

助産師の皆様こんにちは。愛知県の尾張地方で「尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック」という小さな診療所を運営しております杉山と申します。本日は皆様方が日々行っている業務の一つである赤ちゃんの沐浴について一緒に考えてみたいと思っております。本講演のタイトルですが、決して某アニメをもじったわけでも、メールの返信を意味するわけでもございません。本講演における Re: には以下のような様々な思いを込めています。

- ① Reconfirm：旧来からの沐浴方法を再確認する
- ② Reconsider：沐浴の目的、意味、可能性について再考する
- ③ Replace：沐浴に関する知見、技術を新たな発想に置き換える
- ④ Reborn：新たな沐浴法への刷新
- ⑤ Restart：新たな沐浴指導をスタートする

Re: の意味についてご理解頂けたでしょうか。ここでいう「新たな沐浴法」とは、私が提唱してきた「スキンケア沐浴」のことなのですが、一言で言うと「赤ちゃんを優しく洗い、保湿剤でしっとり保湿する」沐浴法です。スキンケア沐浴法では、泡状の洗浄剤を用いて赤ちゃんを優しく洗い、洗った後には保湿ローションでしっとり保湿することを重要視しております。本講演では、スキンケア沐浴法の極意を余すことなく助産師の皆様にご伝授する予定です。本講演を聴講頂ければ、沐浴が単なる保清のための業務ではなく、赤ちゃんの未来を明るくし、ママと赤ちゃんを繋ぐ絆となることをきっとご理解頂けることと確信しております。そして、このスキンケア沐浴が、日本の全ての赤ちゃんにとって標準的な沐浴法になることが私の悲願でもあるのですが、そのためのキーパーソンは小児科医でも皮膚科医でも産科医でもありません。そう皆様方、助産師の皆様なのです。本講演を聴いてぜひ、スキンケア沐浴の伝道者となって頂けることを願います。

略歴：医学博士、ベストドクターズ・インジャパン（2023～2024、2024～2025）
日本小児科学会専門医、日本アレルギー学会専門医、日本睡眠学会総合専門医

職歴：1998 年 山梨医科大学（現山梨大学医学部医学科）卒業
2009 年 小児科学講座助教
2014 年 小児科講座学内講師
2017 年 杏嶺会一宮西病院 小児科部長
2023 年 尾張こどもの睡眠・呼吸・アレルギークリニック 開院